

③新たな作目や品種の特徴を活かした需要拡大

## “滋賀県産新品種キイチゴ”を使用したスフレ等の開発・販売

滋賀県で栽培する、爽やかではっきりとした酸味、鮮やかなルビー色の果肉、ラズベリーの特徴的な香りを残しながら日本産のキイチゴの風味を兼ね備えた、奥深い味わい・うまみが特徴の新品種キイチゴを使用してスフレ等を開発・販売する。

### ➤ 連携体

農林漁業者

垣谷 善治郎 (農業)

新品種キイチゴの栽培に取り組む。

中小企業者

パティスリーパピエ (食料品製造業)

新品種キイチゴを使用してスフレ、クッキー、生キャラメル、シュークリーム等の開発・販売を行う。

連携参加者

(有)フローラトウエンティワン(農業)

新品種キイチゴ育成者権の独占的利用権を有し、新品種キイチゴの苗木を供給する。

サポート機関等

(株)滋賀銀行、(財)滋賀県産業支援プラザ、地域活性化支援事務局

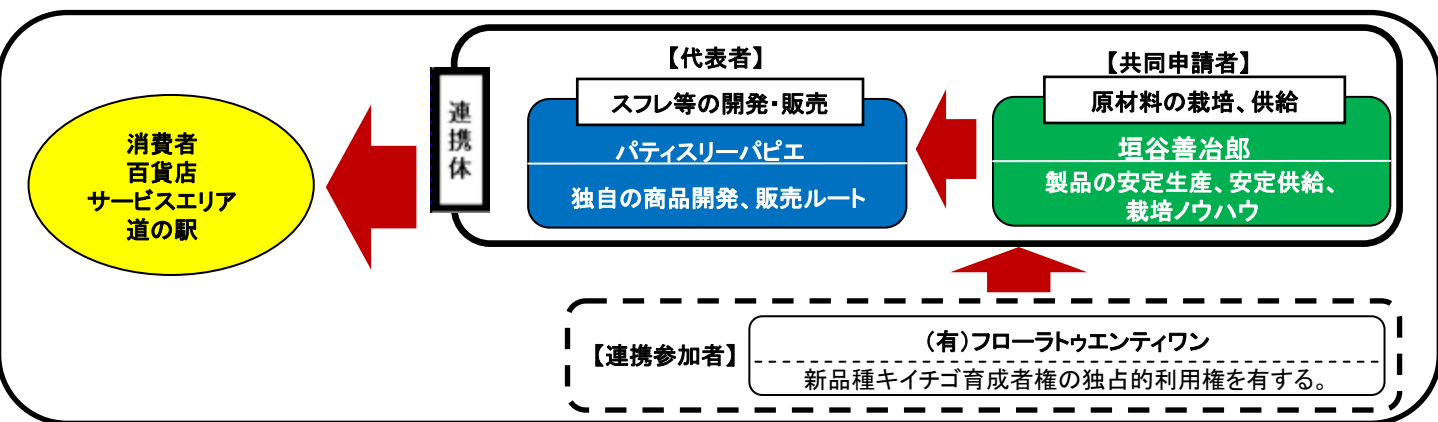
### ➤ 連携の経緯

(有)フローラトウエンティワンと共同で、新品種キイチゴの栽培に取り組む垣谷善治郎と、独自の商品開発力・販売ルートを持ち、地元素材を活かしたお菓子作りを目指しているパティスリーパピエが、キイチゴのスフレ等の開発・販売を行うため、連携事業を開始した。



### ➤ 連携に当たっての課題や工夫等

垣谷善治郎は有限会社フローラトウエンティワンと連携しながら滋賀県の気候に適した新品種キイチゴの生産を軌道に乗せる。パティスリーパピエは、新品種キイチゴの持ち味を十二分に生かした商品開発とマーケティングを成功させ、収益力のある経営への脱皮を図る。新品種キイチゴが滋賀県産特産農産物として全国的に認知され、生産・消費の拡大に寄与することを目標とする。



### ➤ 連携による効果

農林漁業者

5年で400万円の売上増加、新品種キイチゴの安定栽培技術

高付加価値の新規品目を経営に取り込み、後継者への確実な事業継承が期待される。

中小企業者

5年で2,000万円の売上増加、地元雇用3人の増加

スフレを新たな定番商品とすることによって、既存店、卸先において収益性の増加が期待される。

### ➤ 代表企業等の連絡先

企業等名 : パティスリーパピエ

T E L : 0748-23-2206

E - m a i l : info@papier-web.com

所在地 : 滋賀県東近江市市辺町2799

F A X : 0748-23-2206

ホームページ : http://www.papier-web.com/